



2023年2月期 業績説明資料

(2022年3月～2023年2月)

株式会社メタリアル (東証グロース : 6182)



2023年4月14日

**既存事業の営業利益は順調に進捗
近距離の成長戦略として
「Metareal AI」プロジェクト開始**

連結前年比：売上103.2% 営業利益560.6%

MT事業前年比：売上99.2% 営業利益165.8%

メタバース事業への当期投資：425百万円

メタバース事業を除いた営業利益：941百万円

2023年2月期 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2022年2月期	2023年2月期	前年同期比	2022年2月期 (メタバース 事業除く)	2023年2月期 (メタバース 事業除く)	前年同期比
売上高	4,159	4,292	103.2%	4,154	4,281	103.1%
売上原価	1,535	1,506	98.1%	1,535	1,506	98.1%
売上総利益	2,623	2,785	106.2%	2,618	2,775	106.0%
販売費及び 一般管理費	2,531	2,270	89.7%	2,049	1,834	89.5%
営業利益	91	515	560.6%	569	941	165.1%
経常損益	▲45	516	—			
親会社株主に 帰属する当期 純利益	▲1,238	29	—			

※2023年2月期における経常損益と税前利益の乖離は主に投資有価証券評価損233百万円（オルツ166百万円、Synamon7百万円、Voiceapp60百万円）、並びに固定資産減損（T-3MT）68百万円に起因します。また、税前利益208百万円に対して税金費用が179百万円発生しております。（投資有価証券評価損、固定資産減損等は税務上費用として認められない。）

2023年2月期 販管費 前年同期比較

(単位：百万円)

	2022年2月期	2023年2月期	前年同期比	2022年2月期 (メタバース 事業除く)	2023年2月期 (メタバース 事業除く)	前年同期比
販売費及び 一般管理費	2,531	2,270	89.7%	2,049	1,834	89.5%
採用・人件費	1,275	1,173	92.0%	1,113	1,062	95.4%
広告費	187	210	112.2%	169	185	109.4%
支払手数料	126	114	90.6%	119	107	89.6%
販売手数料	141	116	82.3%	141	116	82.3%
ネットワーク費	107	126	118.1%	95	121	127.2%
研究開発費	241	264	109.4%	68	109	159.3%
業務委託料	87	150	171.5%	43	43	100.0%
その他	363	113	31.2%	297	88	29.7%

2023年2月期 MT事業 前年同期比較

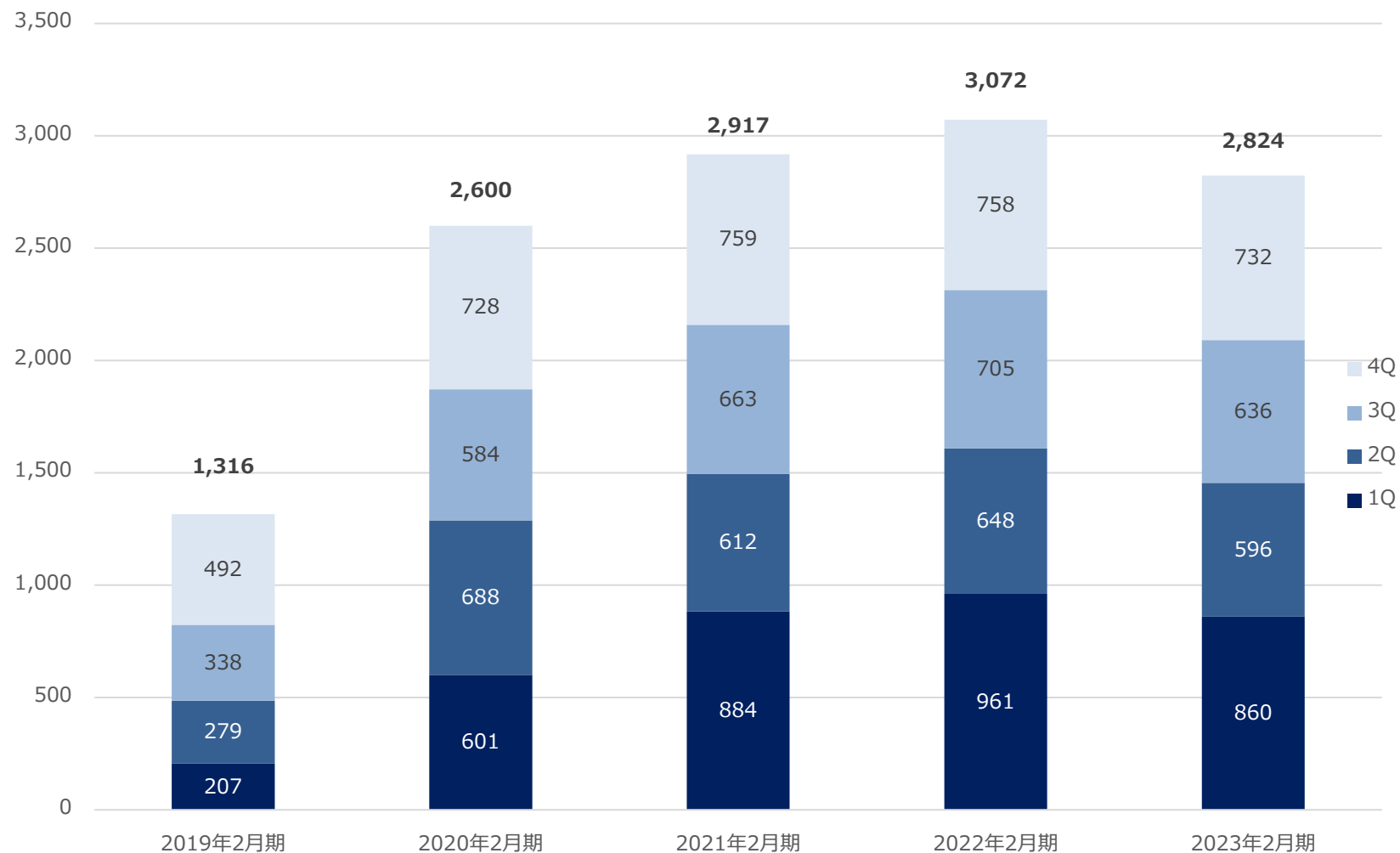
(単位：百万円)

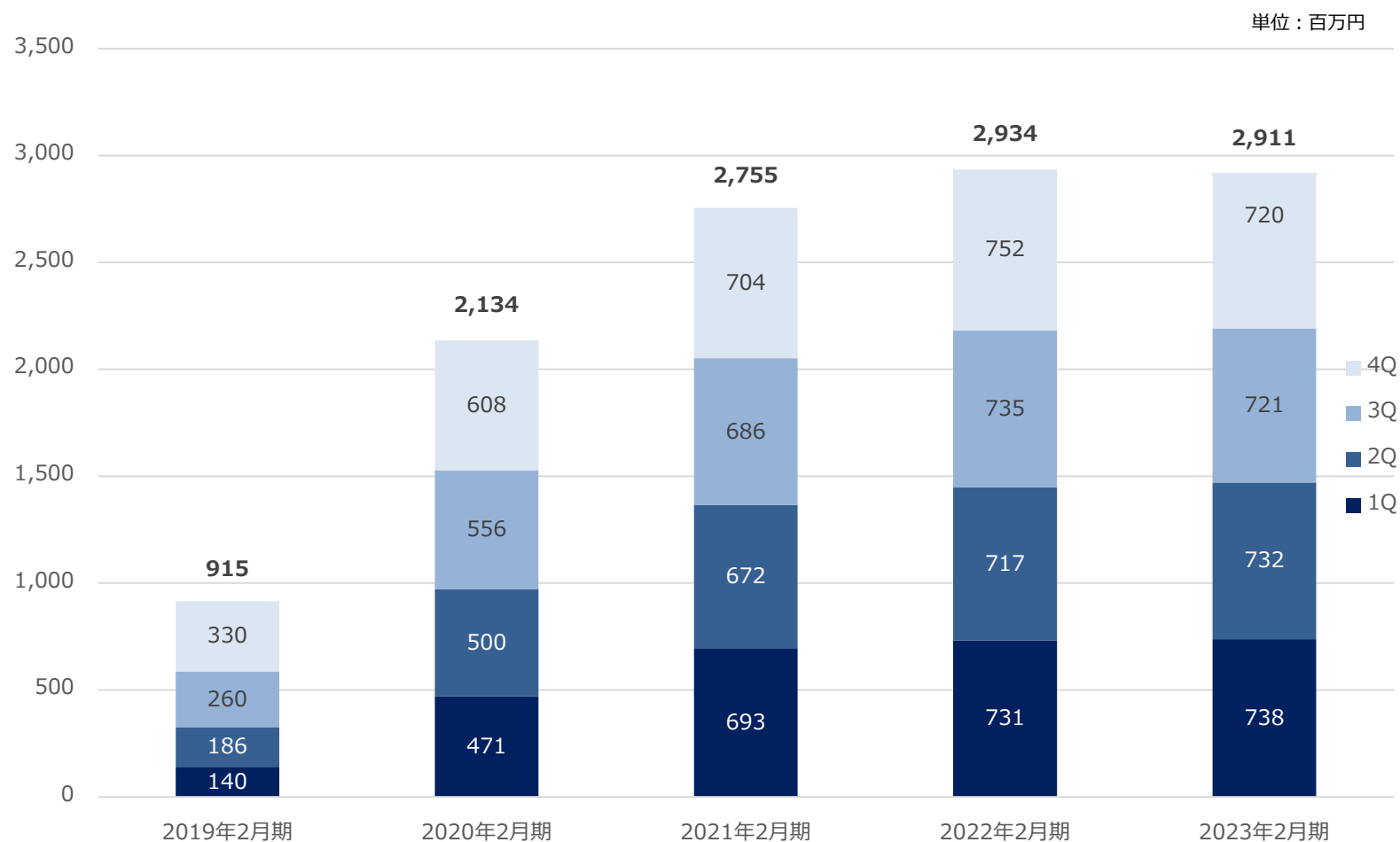
	2022年2月期	2023年2月期	前年同期比
売上高	2,934	2,911	99.2%
営業利益	380	630	165.8%

- ・売上高は対前年同期比で-0.8%とほぼ横ばいになった。
- ・営業利益については費用最適化が継続しており+65.8%となった。

MT事業 受注高推移

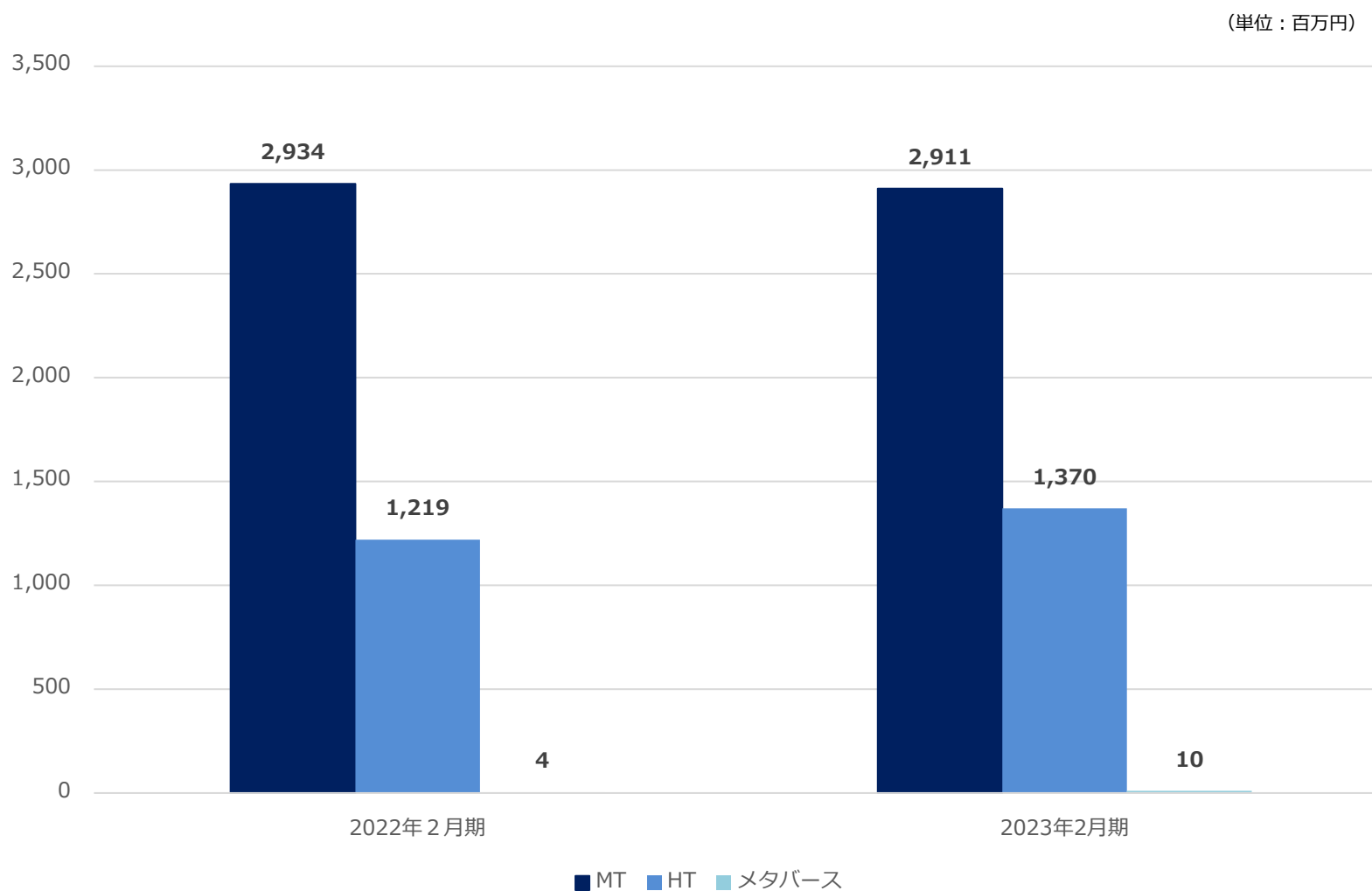
単位：百万円



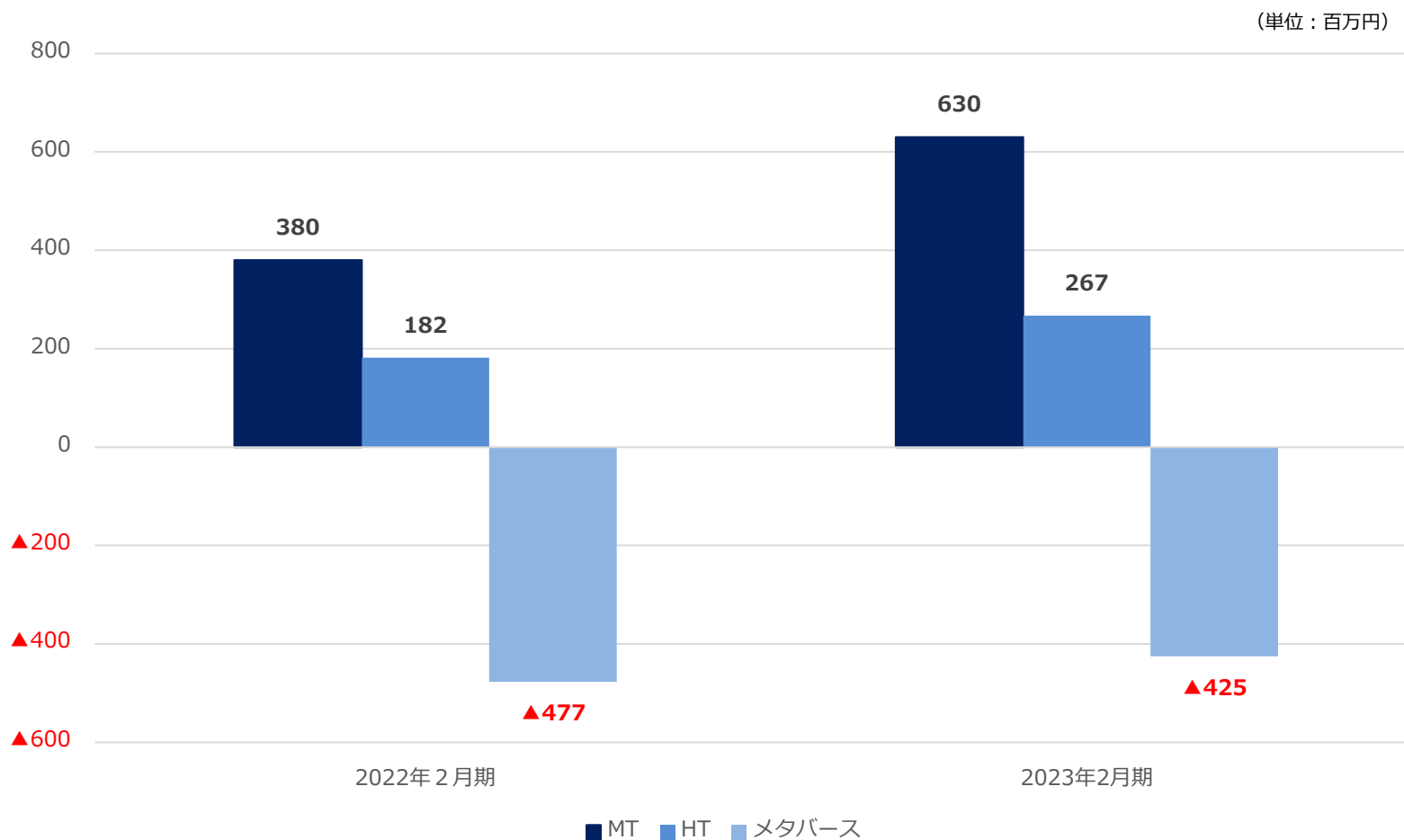


・ 外部への販売数値のみ（グループ内部取引による売上を除く）。

セグメント別売上高 前年同期比較



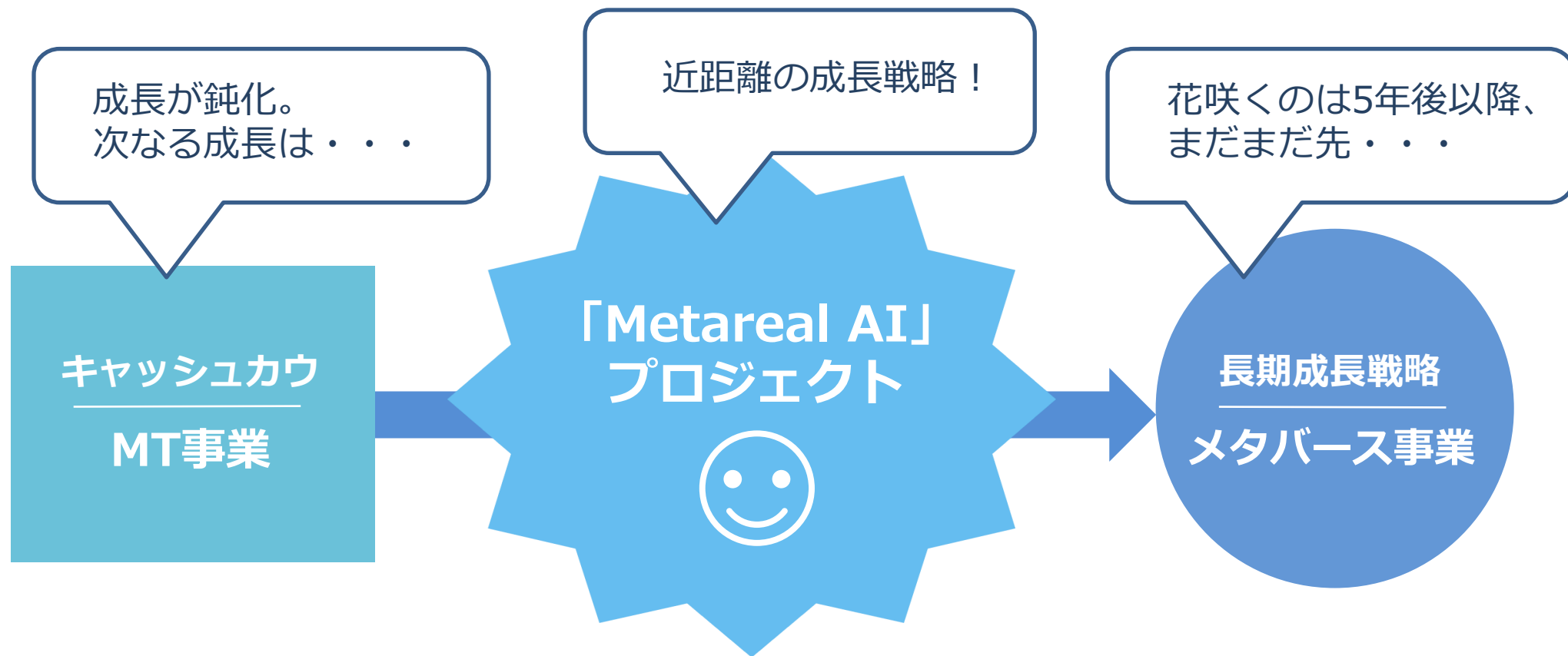
セグメント別営業利益 前年同期比較



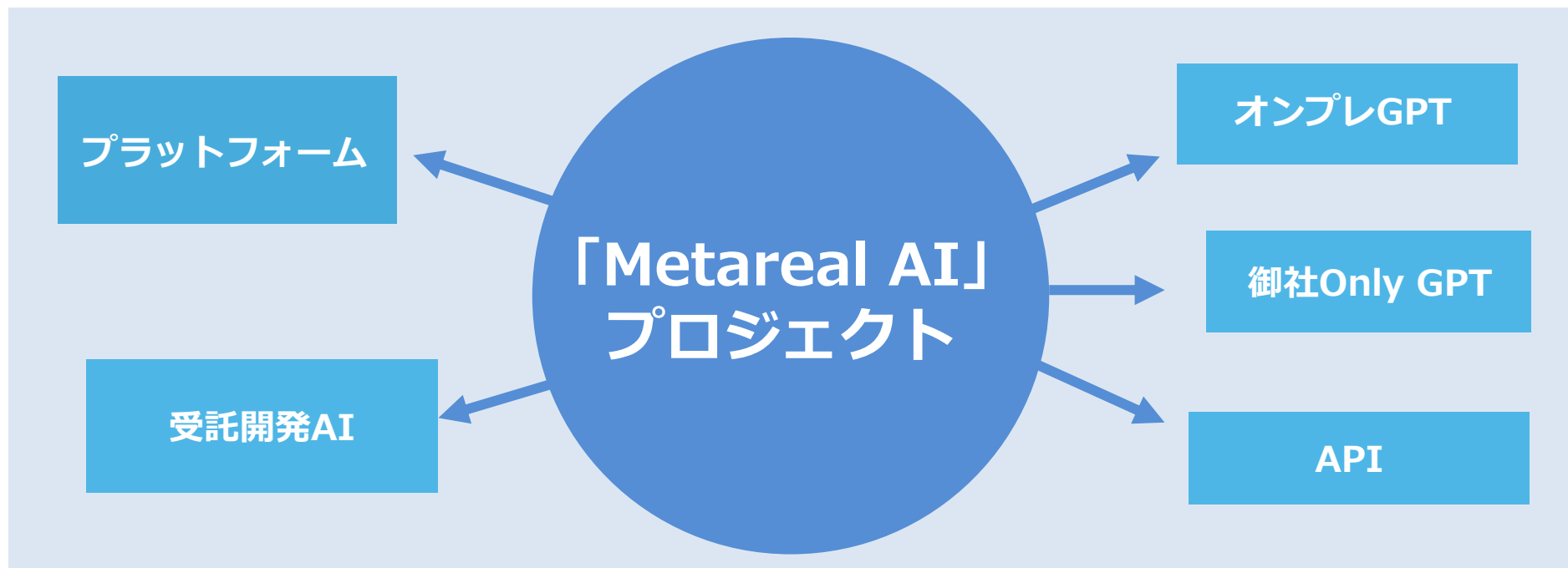


成長戦略（「Metareal AI」プロジェクト）





「Metareal AI」プロジェクトとは



「Metareal AI」プロジェクトとは、企業の成長を加速するために生成AIの活用を提案するプロジェクト。

「プラットフォーム」の立ち上げに始まり、企業のニーズに完全カスタマイズで対応する「受託開発AI」サービス、より高度なセキュリティを目指す「オンプレGPT」、企業の社内使用専用データのみをカスタマイズする「御社Only GPT」、企業のシステムとプラットフォームアプリケーションを繋ぐAPIを提供。



はじめまして。みなさん



自社製AIのみならず、世界の生成AIをワンストップで提供。
4月3日から数十万人のロゼッタ既存顧客にβ版の提供を開始。
5月末から一般公開予定。

サービス例① AI Chat (セキュアなChatGPT)

Metareal AI BETA

ffgy54@gmail.com

Apps Chat Prompts

History is temporarily unavailable.

こんにちは！Metareal AI チャットです。私に送信されたデータは、2次利用されず、再学習データとしても利用されません。どんなことでも安心してご質問ください。ご用件をどうぞ。

OpenAI 社の「Chat GPT」の API を利用。
一般公開されている無料版/有料版と比較して
スピード/セキュリティ面で優れている。

利用者から送信されたデータは2次利用または
学習用データとして利用されることはない。

よって企業活動においてセキュアに利用可能。

現在、β版の段階では、ご利用に一定の制限を設けております。制限の解除については個別に対応いたしますので、当社セールス担当までお問い合わせください。

© 2023 Rozetta Corp.

サービス例② AI 要約

The screenshot displays the Metareal AI Beta web interface. At the top left, the logo "Metareal AI BETA" is visible. In the top right corner, the user's email "ffgy54@gmail.com" is shown. Below the header, there are two buttons: "Summary Plain text" and "Summarized files pdf, txt". The main area is divided into two sections: "原文" (Original text) on the left and "要約文" (Summary text) on the right. A blue callout box on the left contains the text: "文章を要約するAI。投入できるファイル形式は随時拡大する。" (AI summarizes articles. Supported file formats are expanded as needed). Below the "原文" section, there is a "SUMMARIZE" button. The "要約文" section contains a large graphic with the word "Summary" and an upward-pointing arrow, indicating the output of the summarization process.

サービス例③ AI 資料生成

The screenshot displays the Metareal AI web interface. At the top left, the logo "Metareal AI" is visible. Below it, the text "AI資料生成" (AI Document Generation) is shown. A central text input area contains the prompt: "何についての資料を生成しますか?" (What document do you want to generate?). A blue callout box with a white arrow pointing to the input area contains the text: "文字で指示すると自動でパワーポイント資料を作成する。" (When you enter text, a PowerPoint document is automatically generated). To the right of the input area, a button labeled "生成完了資料" (Generated Document) is visible. Below the input area, a list of generated documents is shown, including one titled "政府は、昨年12月8日.ppt" (The government issued on December 8, last year.ppt) with a file icon and the text "Sunday, 4/27/2023". At the bottom of the interface, a button labeled "Generate presentation" is visible. On the right side of the interface, there is an illustration of a woman in an orange sweater looking at a presentation slide titled "Presentation" which features various charts and graphs.

サービス例④ AI 文書校正

The screenshot shows the Metareal AI Beta web interface for document correction. The page title is "AI文書校正". In the top right corner, there is a user profile for "ffgy54@gmail.com". Below the title, there are two buttons: "Correct" (with a pencil icon and "Plain text" below it) and "Corrected files" (with a document icon and ".pdf, .txt" below it). The main content area is split into two columns: "原文" (Original) and "校正結果" (Correction Result). The "原文" column contains the text: "校正したい文章を記入してください。テキストファイル (.txt) のDrag & Dropにも対応しています。" Below this text is a large blue callout box with white text: "文書を校正するAI。誤字脱字や表記揺れを修正。投入できるファイル形式は随時拡大する。" At the bottom of the "原文" column is a "CORRECT" button. The "校正結果" column is currently empty. At the bottom center of the interface is a small "0" icon. On the right side of the "校正結果" column, there is an illustration of a hand holding a green pen writing on a document, with checkmarks and a starburst effect.

Metareal AI BETA ffg54@gmail.com

新音声認識エンジン (技術検証版) Japanese English

認識結果 (.wav .mp3のDrag&Dropに対応) → ファイル認識結果一覧

I think this is perfect.
これで完璧だと思います

Nothing problem.
何もプログラム

I mean nothing problem.
私は何もプログラムを意味しない

Maybe my pronunciation is not good.
多分私のプロ

やはり日本語に戻してみます
I will try to switch back to Japanese.

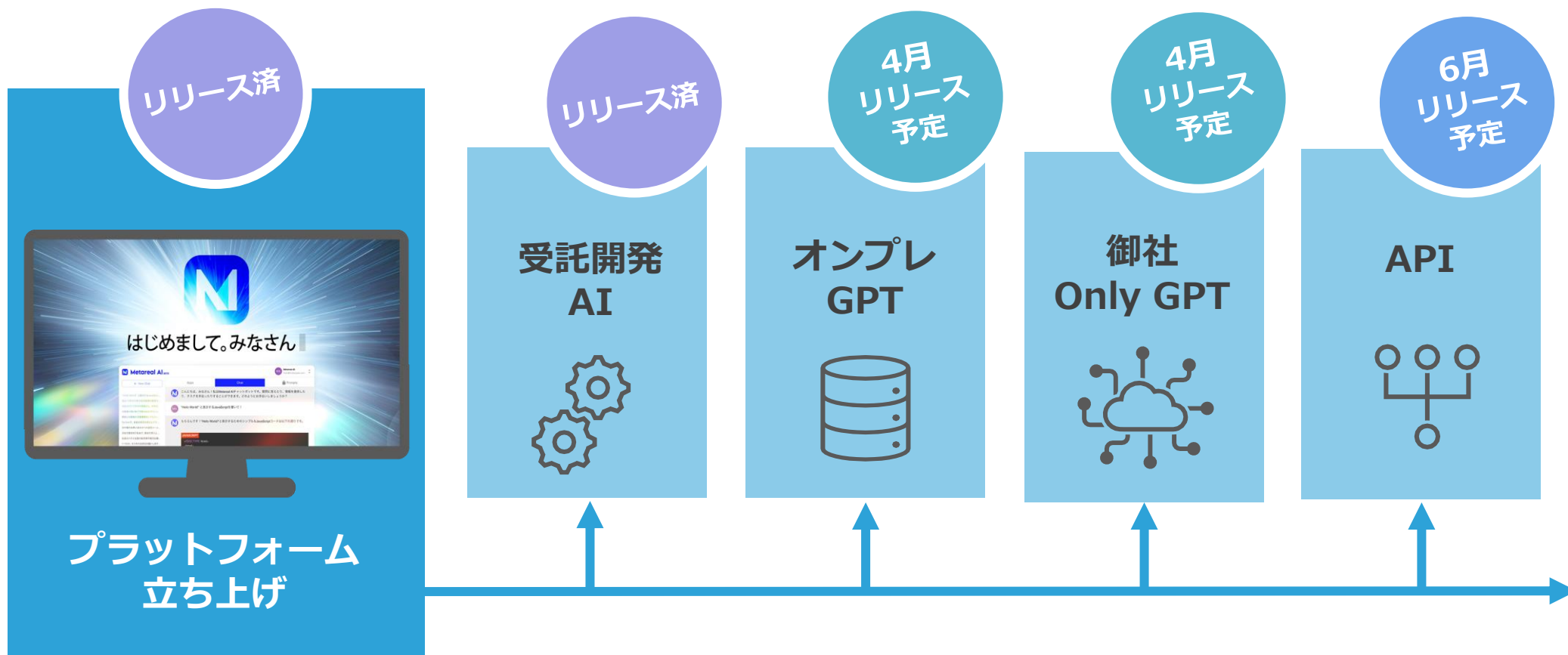
いい感じですね
it is a good feeling

はいおはようございます
yes good morning

非常にいい感じですね
it feels really good

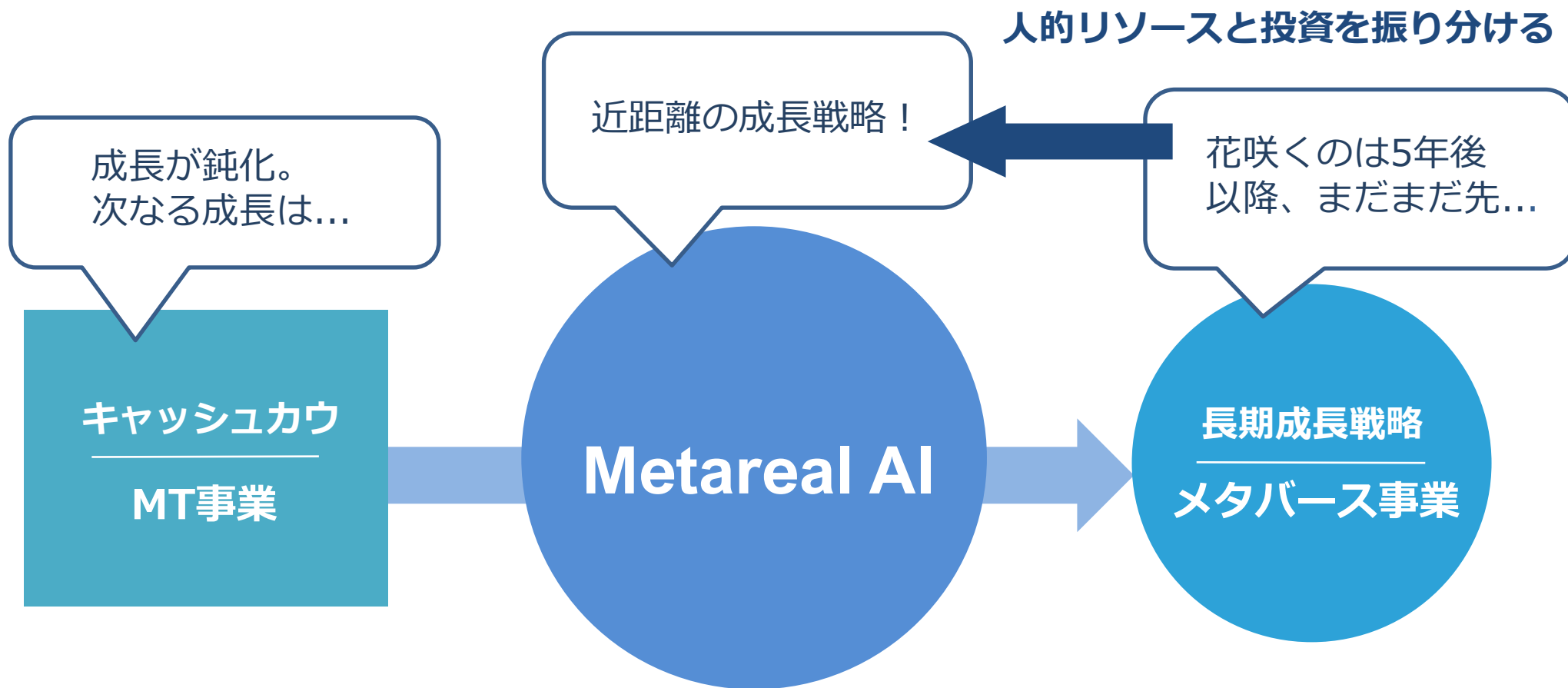
当社AIを使って当社が独自開発した、新しい音声認識エンジンの技術検証版。

AIプラットフォームの立ち上げは完了。受託開発AIはリリース済。
今後は、オンプレGPT、御社Only GPT、APIをリリースする予定。

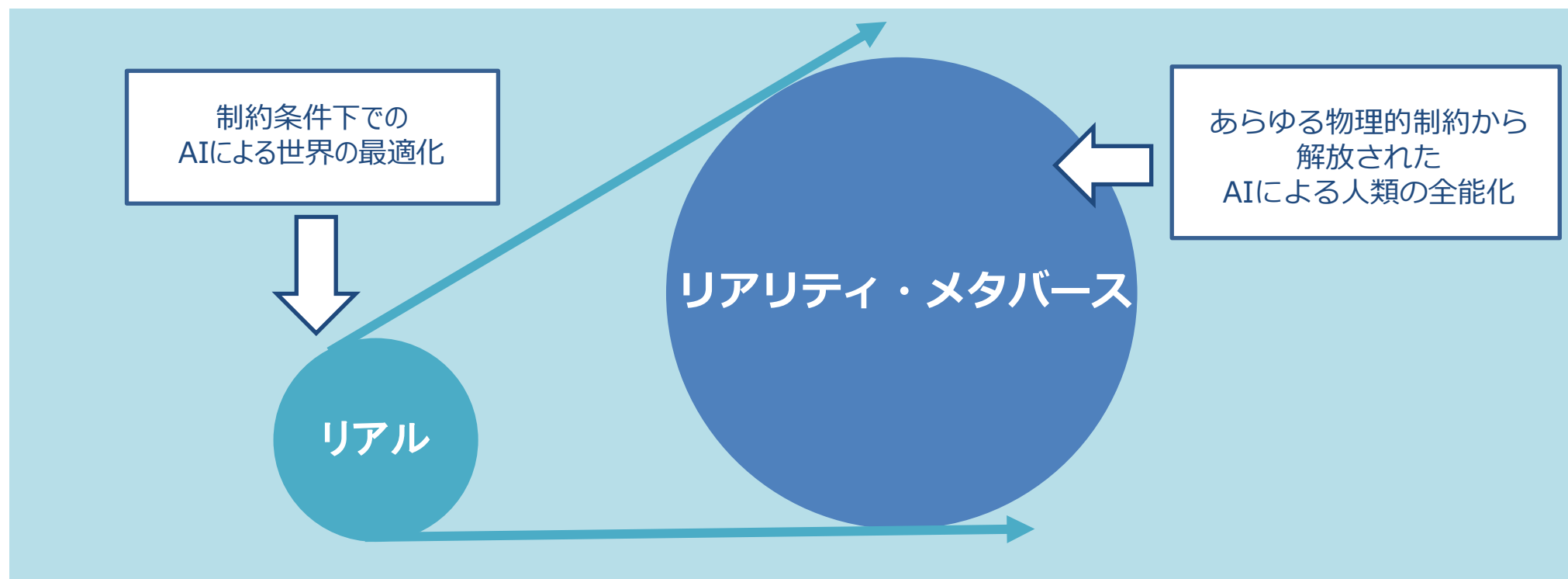




成長戦略（メタバース）



メタバースを長期戦略として残す理由



AI翻訳によって人々を言語的ハンディキャップから解放し、生成AIによって単純作業の苦役から解放したのち、当社がなすべきミッションは、身体機能と物理的制約からの解放。

当社がこれまでに、そして今この時も、全力で取り組むAI技術は、人類にメタバースという新たな世界が解放された時、真の力を発揮する。

様々な制約に縛られたリアル世界においてさえ、これほどまでに人類に力を与えるAI技術を、すべての制約から解放されたメタバース世界と融合させ、人類に真の創造の翼を与えることが当社の目標。

第1の特徴

世間一般のメタバースがアンリアル（ゲーム・CG・アニメ）が中心であるのに対して 当社はリアル（実生活・実写）をコンセプトとしてポジショニングしている。
「メタバース=アンリアル」と「AR=リアル」のブリッジ。

リアリティ・メタバース

第2の特徴


メタバーサー構想

ワールドを作成したりイベントを開いたりするユーザー（メタバーサー）による自律駆動のメタバース。

第3の特徴

AI x メタバース

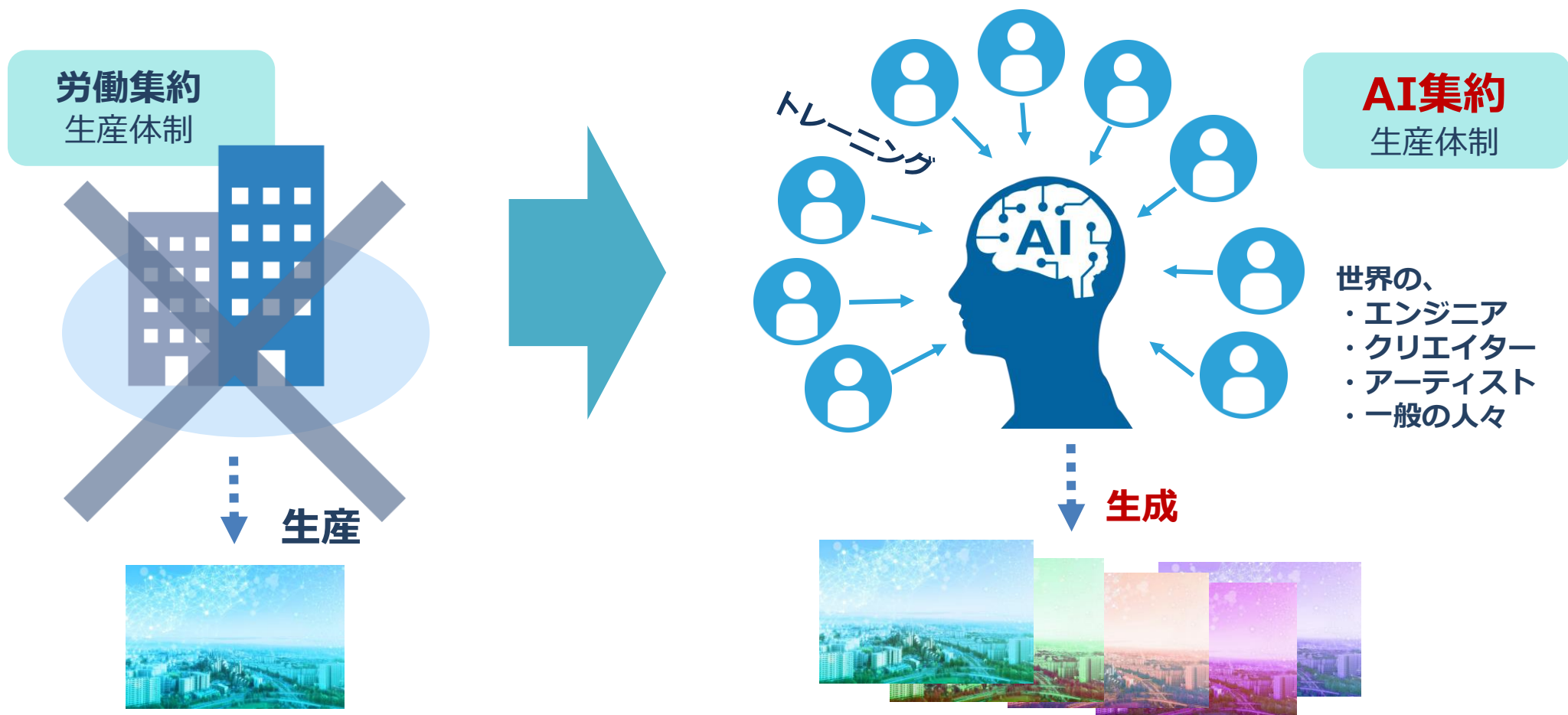
当社のメタバースは「リアリティ・メタバース」が特徴。メタバーサーがワールドを自律的に生成しイベントや交流を行うプラットフォーム。それを支えるのが、メタバースワールド自動生成等のAI技術群となる。

The background of the slide features a dark blue, futuristic aesthetic. It is filled with glowing green binary code (0s and 1s) that appears to be streaming or falling from the top. Overlaid on this are several glowing, light blue circular orbits or paths, some with small blue dots at their ends, suggesting a complex network or data flow. The overall effect is one of high-tech digital connectivity and data processing.

AI x メタバース ワールドの生成から体験まで

AI集約的ワールド生産体制

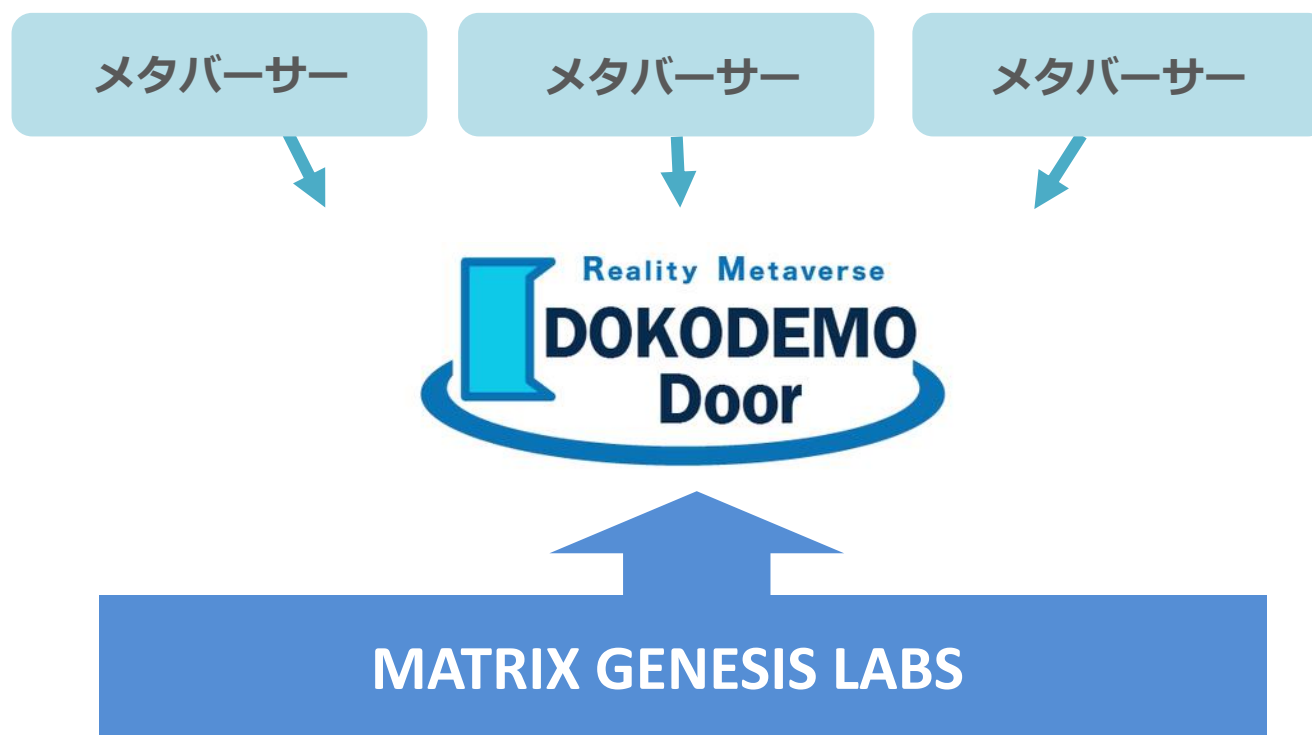
当社はAI集約的なメタバースワールド生成を採用。世界のエンジニア、クリエイター、アーティストたちはAIのトレーニングを通して、また、一般の人々はAIを利用して、それぞれの創造性を発揮する。労働集約的な作業は不要になり、膨大かつ多様なワールドがAIにより自動生成される。





AI等の各種先端技術が、将来の私たちのメタバース空間での生き方にどのような影響を与えているのかを想像し、それら生乾きの技術を生乾きのまま実験的に統合実装することで、「触れるビジョン」として高速に公開し続ける、プロトタイプングチーム。

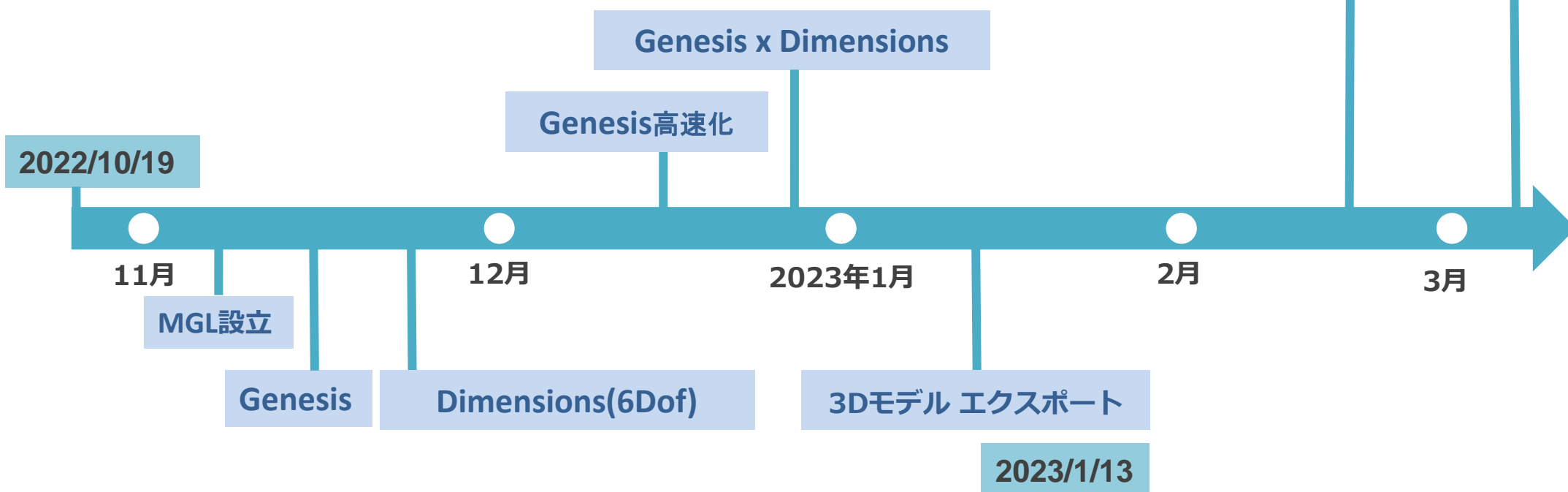
MGLは、リアリティ・メタバース・プラットフォームである「どこでもドア」の下部組織として配置され、プラットフォームのコア技術を支える。メタバーサーは、先端技術をいち早く自身のコンテンツに活用できるようになる。



この3ヶ月間の進捗実績

- ChatGPTと英会話の練習ができる「AI先生」を公開

- MATRIX『DiveVerse』発表。膨大な2D映像資産をメタバースに転生 SF映画の傑作「Metropolis」を先端技術による没入型作品の第一弾として公開



各技術の紹介

Project Genesis

「Genesis」はAIを用いたメタバースワールドを自動生成するジェネレーティブAIで、当社を象徴するコア技術に位置付けられる。当社の膨大なワールド映像資産を活用し、高速に高精度なワールドを生成出来るよう鍛え上げ、無限に広がる豊穡なメタバース空間を提供する。

ワールド自動生成モデル「Genesis」のデモ動画



https://www.youtube.com/watch?v=qgG50wht_fk

Project Dimensions

「Dimensions」は、2次元の360度映像を3次元化し、さらにその中を自由に動き回れるようにするためのAI技術。通常、360度カメラで撮影された映像は、撮影時のカメラ位置で視点が固定されるが、「Dimensions」がその課題を解決する。



https://www.youtube.com/watch?v=IYA1kaM_yP8

GenesisとDimensionsの統合



「Genesis」で生成された2次元の世界空間を、「Dimensions」で3次元化し、世界内を移動可能とすることに成功。さらに、世界と世界をシームレスに繋げる技術を開発することで、無限に移動可能な広大な「リアリティ・メタバース」を創出する。

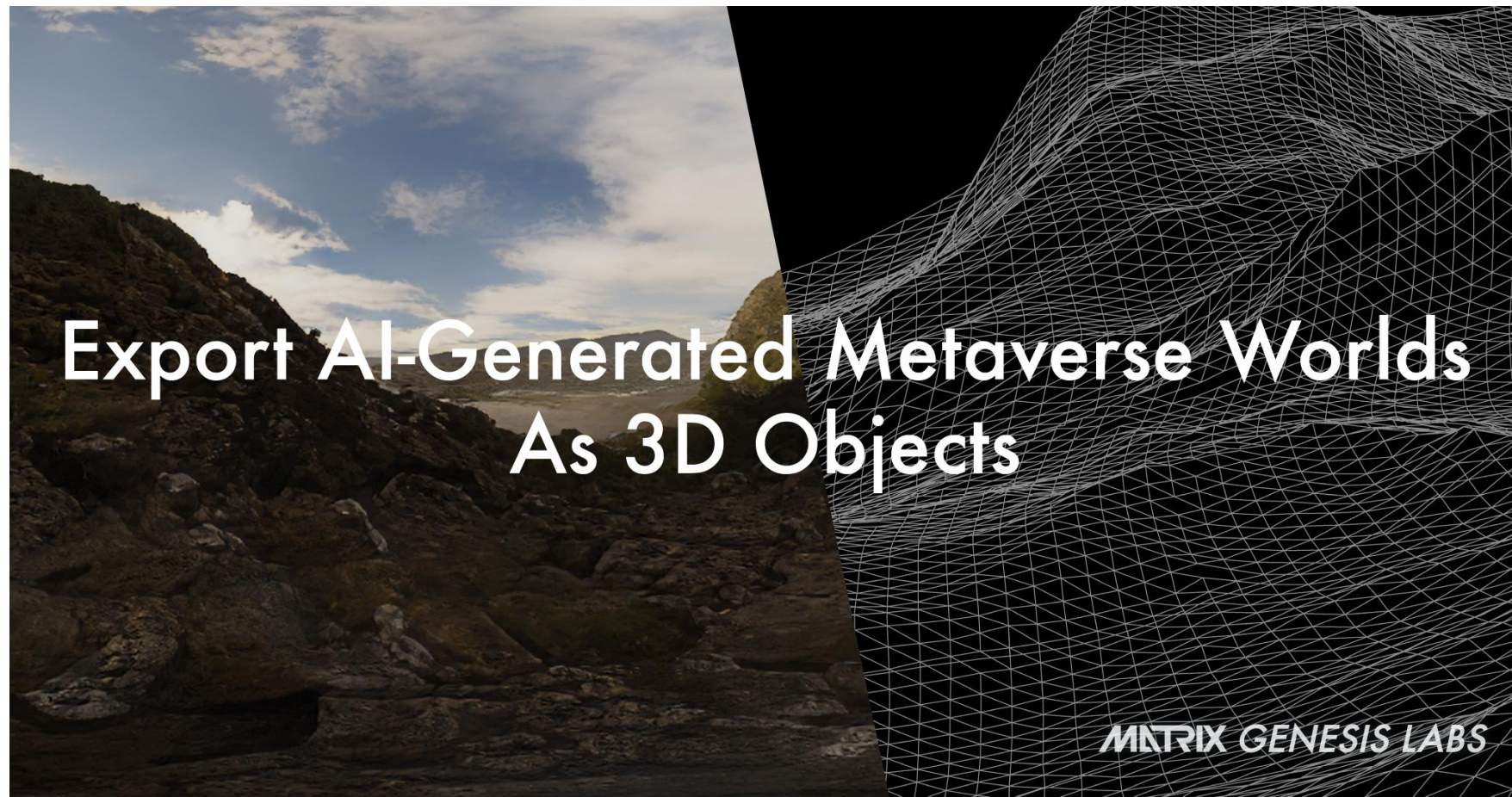
GenesisとDimensionsの統合のデモ動画



<https://www.youtube.com/watch?v=2uduNpZ-1kU>

自動生成ワールドを 3Dモデルとしてエクスポート

「Genesis」と「Dimensions」によって生成された3次元ワールド空間を、3Dオブジェクトファイルとして外部にエクスポートすることができるようになった。これにより、AIと人間のクリエイターが共同で、より高度なワールドを構築することが可能となる。



<https://www.youtube.com/watch?v=6J0ocusWDtY>

2D映像をメタバースに転生 『Diveverse』発表

『DiveVerse』発表。膨大な2D映像資産をメタバースに転生
SF映画の傑作「Metropolis」を先端技術による没入型作品の第一弾
として公開



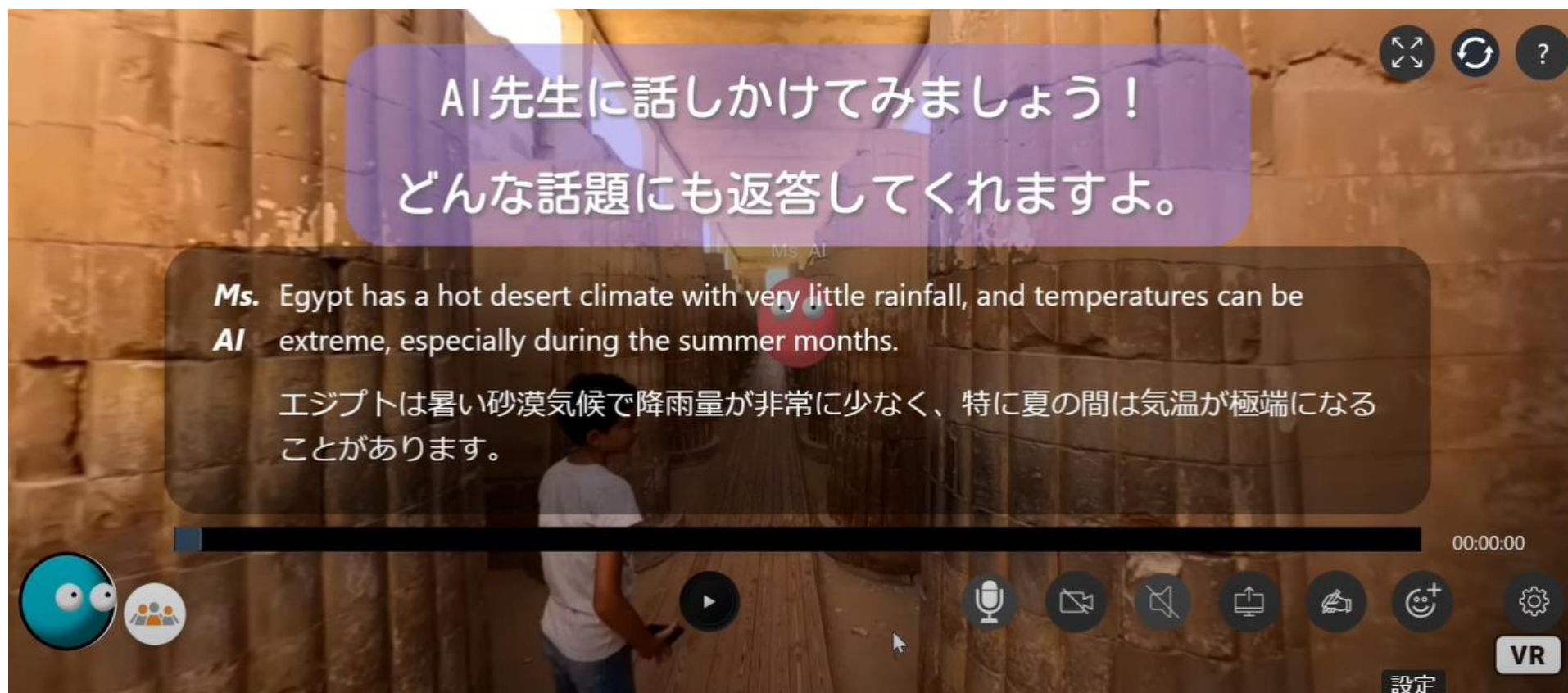
<https://youtu.be/0LKvzrKL0hM>

ChatGPTと英会話の練習ができる 「AI先生」

【特徴】

- AIが相手だから羞恥心を捨てて積極的に英会話ができる
- 無料で、いつでも、どこでも、好きなだけ英会話の練習ができる
- 話すスピードと単語の難易度レベルを調整できるので、自分のペースで英会話できる
- バイリンガル字幕の表示で分からない言葉や言い回しの確認ができる
- CGではなく没入感ある実写空間なので、旅行感覚を味わいながら英会話ができる

「AI先生」 ChatGPTと英会話の練習ができる



<https://dokodemodoors.com/ms-ai>

Ver2では会話練習だけではなく、初心者向け学習機能も追加する予定

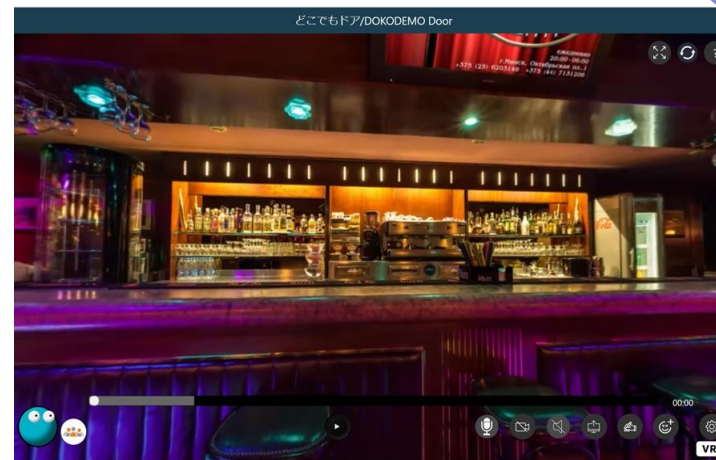
「AIママ」「AIホスト」 癒しをくれる心のオアシス

4月予定

■心のオアシス「AIママ」

人の話に耳を傾け、褒めて、励まし、あたたかい言葉で勇気づける対話型AI。

おしゃべりや雑談はもちろんのこと、仕事・人間関係・恋愛など、どんな悩みや相談事も受け入れ、興味を持ち、承認し、褒めて、勇気づけることで心を癒してくれます。



■心のリフレッシュに「AIホスト」

疲れたあなたのどんな話や相談も親身に聞くことで癒し、心をリフレッシュさせる対話型AI。

いつでも完全無料でAIと会話ができるので、料金や時間を気にすることなく気軽に訪れることができます。

また、性格・声・話のテンポ等が異なるお好みのキャラのホストを選ぶことができます。



■ AI仏陀



仏教の「心に平安をもたらす教え」を基に様々な悩みや不安に対して仏教的観点から回答する対話型AI。人間関係が上手くいかない、自分に自信がない、将来が不安でたまらない、仕事が捗らない等、どんな悩みに対しても心を落ち着かせる言葉をくれます。

■ AI高齢者



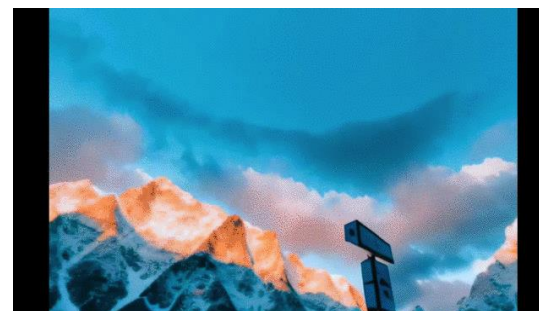
高齢者ユーザーに積極的に話しかけ、孤独解消・フレイル予防につながる対話型AI。心身の健康のために必須となるコミュニケーションを創出することで、孤独感を与えず、生活に満足感に長生きするためのサポートをします。

生成AI メタバーース

Genesis

(Speech to World)

メタバーースワールドの自動生成



メタAI

(AI先生ver.2、AIママ、AIホスト、AI仏陀、AI高齢者等)

Genesis（ワールド自動生成技術）を当社メタバーース技術のコアコンピタンスに据え、この技術の完成度を高めていく。
メタバーース市場が幻滅期を通過した時点において、世界レベルの技術を保有するプレイヤーの地位を確立する。



2024年2月期 業績予想

2024年2月期連結業績予想

◆連結業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
2024年2月期	4,589	6.9	611	18.6

◆セグメント別業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
2024年2月期				
MT事業	3,152	8.3	599	△4.9
HT事業	1,416	3.4	254	△4.6
メタバース事業	20	95.0	△280	-
その他本社費等	-	-	36	△15.2

2023年2月期においてはレンジでの業績予想を行っていましたが、2024年2月期は、音声AI翻訳リリースからの情報累積並びに新型コロナウイルスの5類感染症への移行等に鑑みて、既存事業についてはレンジでの業績予想ではなくスポットの業績予想を行うことといたしました。

なお、上記業績予想数値にMetarealAI（2023年3月8日開示「子会社における新たな事業の開始に関するお知らせ」参照）の業績影響は織り込まれているものの、直前連結会計年度の売上高に対する10%に該当する売上高の増加（430百万円）と同額の費用計上をMT事業において行っております。

MetarealAIの費用については、事業開始日である5月31日までの特別な支出は限定的であるものの、業界動向・成長曲線変容が非常に早く、見積もりが困難であることに鑑みて売上影響と同額の費用が発生することから、MetarealAIによる売上増加と同額という保守的な見込みを用いています。

また、MetarealAIの損益は当面MT事業にて計上を行い、MetarealAIの実績値の数値重要性が増した段階でMT事業の名称変更を予定しております。

ご留意事項

- 本資料は、株式会社メタリアルルの業界動向及び事業内容について、株式会社メタリアルルによる現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- 株式会社メタリアルルの実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- 本資料における将来展望に関する表明は、2023年4月14日現在において利用可能な情報に基づいて株式会社メタリアルルによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。

本資料のお問合せ先
株式会社メタリアルル
グループ管理本部
メールでのお問合せ：ir@metareal.jp